

# YEBISU GARDEN PLACE

— YEBISU GARDEN PLACE CHRISTMAS ILLUMINATION —

クリスタルパーツ総数 8,472 ピース、ライト総数 250 灯のバカラ シャンデリアを展示

*Baccarat* **ETERNAL LIGHTS**  
— 歓びのかたち —

会 期 : 2011年11月3日(木・祝) ~ 2012年1月9日(月・祝)  
会 場 : 恵比寿ガーデンプレイス・センター広場  
主 催 : 恵比寿ガーデンプレイス、バカラ パシフィック株式会社  
後 援 : 在日フランス大使館  
特別協賛 : SUS 株式会社

恵比寿ガーデンプレイス([gardenplace.jp](http://gardenplace.jp))とバカラ パシフィック株式会社([www.baccarat.com](http://www.baccarat.com))は、特別協賛社としてSUS株式会社([www.sus.co.jp](http://www.sus.co.jp))を迎え、2011年11月3日(木・祝)から2012年1月9日(月・祝)までの期間中、恵比寿ガーデンプレイスのセンター広場をメイン会場とし、世界最大級のバカラ シャンデリアの展示をはじめ、クリスマス・イルミネーションを中心とした各広場の装飾、ステージイベントなどを行う『Baccarat ETERNAL LIGHTS -歓びのかたち-』を開催します。

本イベントは、恵比寿ガーデンプレイスのコミュニケーションメッセージである「オープン、恵比寿！」のもと、幸福を感じとって頂きたいとの思いから「歓びのかたち」をテーマとし、世界最大級のバカラ シャンデリアや、やわらかく温かみのある色合いのイルミネーションなどによって、観る人が共に歓びを分かち合える恵比寿ガーデンプレイスの街の装飾を目指していきます。

展示するシャンデリアは、フランス・バカラのもので、高さ約5m、幅約3m、クリスタルパーツ総数8,472ピース、ライト総数250灯の世界最大級を誇ります。

メイン会場となるセンター広場では、高さ約10m、幅約6mのアルミケースとともにバカラ シャンデリアを展示。アルミケースは、未来の循環型社会に必要なリデュース(廃棄物の発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化)を可能にするアルミ部材で、1.8トンのシャンデリアを吊るします。

金属でありながら温かい色合いや素材感をもつアルミの特性を活かし、斬新で美しいフォルムを描きます。

このアルミが持つ素材の魅力と、比類ない完璧さと芸術性により、「王者たちのクリスタル」と冠される栄誉を247年間にわたり受け継ぐバカラの伝統と歴史の象徴・250灯シャンデリアが相俟って、訪れる方の時間を忘れさせ、贅沢で豊かな空間を演出します。

会場の装飾については、エントランスパビリオン、時計広場、坂道のプロムナード、センター広場、グラススクエア、恵比寿ガーデンプレイスタワー38階等を舞台とし、総数で約6万球もの光でライトアップ。

今年は、時計広場においては、シルバー、ホワイトを基調とした高さ約7mの大きなクリスマスツリーのほか、グラススクエア、恵比寿ガーデンプレイスタワー38階にもツリーを設置しました。

特に今回は、17時から23時迄の毎時0分から約3分間、ショーケース内のバカラ シャンデリアを様々な色の照明によって変化させ、華やかに彩るといふ、初の試みとなる演出を行います。

なお、本年は外構部分のイルミネーションの範囲の変更と、最新のLED球を使用することで節電に協力するとともに、一部のイルミネーションについては、ソーラーシステムによって日中蓄電した太陽光電力を利用し、更に消費電力の減少に努めます。

また、クリスマスに向けて、12月3日(土)から12月18日(日)までの毎週末の土・日曜日、合計6組のアーティストを招き、クラシック、ジャズ、ポップスなどのスペシャルライブを展開し、バカラ シャンデリアの美しさとクリスマスムードを一層引き立て、幻想的な世界へ導きます。

このほか、11月3日(木・祝)の点灯式では、ベートーヴェン交響曲第9番「よろこびの歌」を、東日本大震災からの復興の願いを込め、音楽ボランティア「アンサンブル荒川」によるオーケストラの演奏で、オペラ歌手をはじめ、被災地宮城県気仙沼市より気仙沼市立小泉中学校の全校生徒も参加し、来場者の皆さんと共に1,000人で合唱するイベントが行われます。

今年の恵比寿ガーデンプレイスは、「楽しみたい」「感動したい」「体験したい」「心豊かに暮らしたい」人々のために、もっと開かれた街でありたいと願い、「オープン、恵比寿！」をコミュニケーションメッセージとして掲げ、地域や人々とのつながりを大切に考え、来街者にとって心地よい時間や空間を提供していけるよう、様々な企画を提案していきます。



坂道のプロムナード



時計広場のツリー



恵比寿ガーデンプレイスタワー38階



グラススクエア

＝本件に関するお問い合わせ先＝

■報道機関のお問い合わせ先

恵比寿ガーデンプレイス株式会社 マーケティング部

■お客様からのお問い合わせ先

恵比寿ガーデンプレイス・インフォメーション

TEL 03-5423-7111 URL <http://gardenplace.jp>

## [クリスマス・イルミネーション概要]

---

# Baccarat ETERNAL LIGHTS

— 歓びのかたち —

- タイトル : 『 Baccarat ETERNAL LIGHTS -歓びのかたち- 』
- 主催 : 恵比寿ガーデンプレイス、バカラ パシフィック株式会社
- 後援 : 在日フランス大使館
- 特別協賛 : SUS 株式会社
- 会期 : 2011年11月3日(木・祝)～2012年1月9日(月・祝)までの期間中  
〈ライトアップ時間〉
  - ・「Baccarat 250 灯シャンデリア」 12:00～23:00
  - ※点灯式／11月3日(木・祝)16:30～
  - ※クリスマス装飾は12月25日まで。
  - ・「Baccarat 250 灯シャンデリア」照明の演出  
17:00～、18:00～、19:00～、20:00～、21:00～、22:00～、23:00～
- 会場 : 恵比寿ガーデンプレイス・センター広場 他
- 画像 : ※坂道のプロムナードからの風景



## ■点灯式

日 時 : 11月3日(木・祝) / 16:30~17:00

会 場 : 恵比寿ガーデンプレイス・センター広場

内 容 : 11月3日(木・祝)の点灯式の当日には、オープニングセレモニーをはじめ、バカラシャンデリアとイルミネーション装飾などの点灯や、ベートヴェンの交響曲第9番で知られる「よろこびの歌」を当日会場にお越しのお客様、4名のオペラ歌手(詳細は下記のプロフィールご参照)や恵比寿ガーデンプレイスを中心に集まった歌を愛する合唱団(協力:AtoNO Records)と共に、1,000人で合唱するイベント「点灯式~1000人で歌おう!よろこびの歌」が行われます。

## ■オペラ歌手及び演奏者のプロフィール

[石田 祐華利]



東京芸術大学卒業、同大学院音楽科声楽専攻修了。

イタリアや日本国内でオペラやミュージカルに出演。劇団四季に在籍した経験がある。あらゆる曲調において温かみのある色彩豊かな声質をもち聴く者の心に直接的に訴えかける表現力と演出力が魅力である。ソロリサイタルやスクールコンサート(文化庁派遣)の他、クラシック音楽に朗読やダンスを取り入れた公演を企画、出演。またヴォイストレーナーとして後進の指導にあたる等、精力的に活動の幅を広げている。

[福山 出(バリトン)]



国立音楽大学卒業。二期会オペラスタジオ修了。修了時に優秀賞受賞。二期会オペラ研修所修了。長江杯国際音楽コンクール第3位。二期会オペラ「フィガロの結婚」でオペラデビュー。以降、日生劇場「ヘンゼルとグレーテル」二期会「魔笛」「真夏の夜の夢」「ダフネ」宮本亜門演出「椿姫」など多数出演。最近では、コンヴィチュニー演出「サロメ」鹿賀丈史主演ミュージカル「シラノ」など着実にレパートリーを広げている。二期会会員。

### [湯川 晃 (テノール)]



神奈川県横須賀市出身。神奈川県立逗子高等学校卒業。

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院修士課程修了。

二期会オペラスタジオ第 39 期マスタークラスを修了。1999 年 11 月より 2 年間文化庁在外派遣研修員としてニューヨークへ留学。藝大在学時に同大学の「メサイア」公演のテノールソリストとして出演。1994 年、横浜市栄区の区民オペラにてビゼー「カルメン」のドン・ホセ役でオペラデビュー。以後、多数のオペラやコンサートに出演している。最近では、合唱指揮者としても大きな評価を得ている。現在、二期会会員、日本声楽アカデミー会員、東京室内歌劇場会員。横浜国立大学非常勤講師。[http://web.mac.com/atsubou\\_ny/](http://web.mac.com/atsubou_ny/)

### [西本会里 (メゾソプラノ)]



国立音楽大学声楽学科卒業。第 12 回国民文化祭創作表現「帰郷」「ジャンニ・スキッキ」「愛怨」「カルメン」等のオペラや、モーツァルト「レクイエム」「戴冠式ミサ K.317」「ミサ・ブレヴィス K.275」、ベートーヴェン「ミサ曲ハ長調」「合唱幻想曲」「第九」ヘンデル「メサイア」等の宗教曲、新作オペラやミュージカル、コンサートでソリストとして活躍する他、合唱として多数のオペラや宗教曲など各種コンサートに出演している。第 7 回全日本ソリストコンテスト部門優秀賞受賞。東京オペラプロデュースメンバー。新国立劇場合唱団メンバー。

### [鈴木 隆(すずきたかし)指揮者]



学生時代に小林研一郎先生の指導を受け、練習指揮などを数多く手がける。現在は音楽ボランティア「アンサンブル荒川」を主宰しボランティア演奏に従事する他、作曲・編曲も手がけ、去年自作の交響詩「春」を初演し好評を得る。今年は荒川区の「荒川コミュニティーカレッジ」校歌の作曲を行った。また東京セラティックオーケストラ正指揮者も手がけている。

### [音楽ボランティア「アンサンブル荒川」]



2003 年「福祉演奏」を目的とした管弦楽団として設立された。施設や病院・小学校等での演奏を目的とする他、年に 2 回のコンサートを全て無料で行う。現在荒川区の障害者福祉推進団体として、その活動は高く評価されている。

## ■「クリスマスライブ 2011」について

日 時 : 12月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)、17日(土)、18日(日)

各日 15時、17時、各回約30分間

会 場 : 恵比寿ガーデンプレイス・センター広場

内 容 : 開催日ごとに、ジャンルの違うアーティストの素敵な歌声をお楽しみいただけるクリスマスライブを、下記の日程で行います。

・12月3日(土)／いちむじん

・12月4日(日)／Yucca

・12月10日(土)／JULEPS

・12月11日(日)／BE THE VOICE

・12月17日(土)／島村智才

・12月18日(日)／カペラッテ

プロフィール: 各アーティストのプロフィールの詳細は、以下をご参照下さい。

### [いちむじん]



高知県出身の、宇高靖人&山下俊輔による新世代クラシックギターデュオ。東京を拠点に全国各地のホールやライブハウスでのコンサートやイベントなど、積極的に活動。映画音楽、オリジナル曲、NHK 大河ドラマ「龍馬伝」をはじめとする数々のドラマ挿入曲など、クラシックの枠にとどまらないのびのびとしたギター・サウンドは、人々の心を魅了する。ステージでは、その繊細で感傷的な表現力と、研ぎ澄まされたスピード感溢れる演奏が高く評価されている。“いちむじん”とは、高知の古い言葉で“一生懸命”という意味。

### [Yucca]



クラシック、J-POP、ロックとオペラを融合させたロック・オペラまで幅広いジャンルを歌う、クラシカル・クロスオーバーの歌姫。

2007年、オリジナルアルバム「千の風になって」でデビュー。セカンドアルバム「Yucca」では、7種類・7色の歌唱法(オペラ・クラシック歌曲・ボーイズソプラノ風・ヒーリング・ミュージカル・ポピュラー・J-POP

の歌唱法)を操り、話題となる。TOYOTA「アルファード」CM、映画「SPACE BATTLESHIP ヤマト」挿入歌、NHK 大河ドラマ「龍馬伝」挿入歌「想望」・「龍馬伝紀行」テーマ曲など、印象に深く残る多くの曲で知られる。2011年昭島市観光親善大使に任命。

## [JULEPS]



2004 年結成。3 人の男性ヴォーカルと女性ピアニストによる 4 人組。JULEP とはカクテルの名前からとったもので「口直し」という意味。2007 年作詞家秋元康氏プロデュースによりメジャーデビュー。“アニメ版象の背中”主題歌デビュー曲「旅立つ日～完全版」が 15 万枚の大ヒットを記録。その他、「レオパレス 21」テレビ CM ソングや アニメ「ヤッターマン」のエンディングテーマなどを担当。最近ではオリジナルソング「バトンタッチ」が俳優の西

田敏行氏にカバーされ話題に。秋元氏も「洗練されたハーブティーのようだ」と絶賛のハーモニーは、世代を問わず幅広く支持の輪を広げている。

## [BE THE VOICE]



東京都出身。美大で出会い結成。高橋幸宏に見い出され「BE THE VOICE」の名を受ける。作詞、作曲、アレンジ、ミックス、ジャケットデザイン、PV などすべてを手がける DIY 系アーティスト。アコースティックを基調としながら、テクノやソウルに影響された小粋でポップな音楽を展開。スモーキーな歌声、独自の解釈による

カバー曲も話題を呼び、カフェシーンやサーフシーン、DJ 等から高い評価を得ている。また日本各地、韓国、ロシアなど国内外でのライブ活動の他、韓国でのアルバムリリース、八代亜紀など他アーティストへの楽曲プロデュース、ほぼ日刊イトイ新聞&おおはた雄一とのアルバム制作、CM 音楽制作、ナレーションなど、幅広く活動を展開。

## [島村智才]



都内を中心にヴォイスアーティストとして活動中。15 歳時に留学先のカナダで聖歌隊のリードボーカルとしてツアーを回る。透明感と力強さが共存する歌声が評価を呼び「最優秀音楽生徒賞」を受賞。

言語を越えて共鳴する音楽を求め、屋久島、NY、パリ、マリ(西アフリカ)へ。訪問先では実験的な作品制作やライブなどの公演で画家・ダンサー・詩人などとコラボレートをする。JR 東日本のラジオ CM や、メナード化粧品、セブン・アンド・アイの TVCM 等の歌唱を務める傍ら、ラジオ番組「Listen Unique」(文化放送)、JJazz.net のパーソナリティを務める。

## [カペラッテ]



針ヶ谷伸子、古川知子、田中理恵子により結成されたア・カペラ トリオ。日本では珍しい女性 3 声によるアンサンブルグループとして、特に中世ヨーロッパの典礼音楽に多く取り組む。一方で、日本の歌をはじめ世界各国の民謡や伝承歌、また古い詩や言葉をモチーフにしたオリジナル曲をレパートリーとするなど、独自の柔軟で斬新な演奏スタイルを持つ。ア・カ

ペラの原点とも言える教会音楽をベースに、ナチュラルで澄んだ発声の特徴で、繊細な響きで紡ぎだされる歌声は“ヴォイス アート”と賞され、音楽を超えた声の神秘をも感じさせる。

## <参考資料>



### 250 灯シャンデリアについて

今回展示するシャンデリアは、フランス・バカラ社のもので、高さ約5m、幅約3m、クリスタルパーツ総数8,472ピース、ライト総数250灯の世界最大級を誇ります。

250灯シャンデリアは、1994年にバカラ創設230周年を記念して制作された230灯のシャンデリアをベースに20灯分の灯りを増やしたものです。

この250灯シャンデリアの制作には、計67名もの職人が携わり、約5,380時間もの時間を要します。

バカラの光とキラメキを象徴する傑作といえます。

## Baccarat バカラ

### その起源

バカラは、1764年、ルイ15世の認可を受け、フランス東部ロレーヌ地方にあるバカラ村に創設されました。以来、「最良の素材、最高の技術、そしてそれを継承すること」という初期に基礎を築いたピエール・A・ゴダール・デマレの理念に基づき、バカラは3世紀にわたり、一貫して至上の美を求め続け、高級クリスタルの代名詞とまで言われるようになりました。人口約5000人のバカラ村では親子三代がバカラ社で働いているという例も珍しくなく、バカラのクリスタルは、今も変わらず、この小さな村の工場で作られ続けています。

### 最高の技術

バカラの素材や技術の素晴らしさは、フランス大統領より与えられるフランス最優秀職人(M.O.F.)と呼ばれる栄誉ある称号を、これまで一企業としては比類ない56名もの職人が受章していることに顕れています。現在も、25名の現役受章者職人が技術の継承に多くの力を注いでいます。成形から検品まで卓越した職人たちの手を経てこそ、バカラクリスタルの特徴である美しく深い透明感を持つ素材、カットやグラブュールによるダイナミックあるいは繊細な装飾、そして丁寧な仕上げによる滑らかな質感と輝きが生まれるのです。

### “王者たちのクリスタル”

バカラの技術が飛躍的に進歩したのは、19世紀から20世紀にかけての数々の受賞と無縁ではありません(パリ万国博覧会では、1855年に金賞、1867年と78年にはグランプリを獲得)。バカラの名前は世界中に広がり、フランスブルボン王朝をはじめ、ロシアのニコライ二世、インドのマハラジャなど、世界中の王侯貴族たちにも愛用され、“王者たちのクリスタル”と冠されるようになりました。パリ バカラ美術館では、それらの優れた作品や各国王や元首の紋章入りの特注グラスなどが年代ごとに展示され、バカラの歴史の深さをうかがい知ることができます。

### シャンデリア

1824年にフランスで初めてクリスタルのシャンデリアを制作し始めたバカラは、1855年のパリ万国博覧会への出品以来、さまざまなデザイン、スケールの作品を制作し、世界で賞賛的となりました。各国の王侯貴族や実業家、そして建築家は、バカラのシャンデリアを成功の象徴として、また空間を華やかに演出する装飾品として飾りました。

バカラのきらめきが美しく空間を照らすシャンデリア、それはバカラクリスタルの比類ない透明度と高い芸術的完成度を表現した芸術作品として、また、バカラのアイデンティティである“光”と“キラメキ”を象徴する存在として、長い歴史を通して変わらず輝き続けています。

## <参考資料>

### アルミ製ショーケースについて

#### 1.特別協賛にあたり

重さ 1.8t のバカラ シャンデリアを、「軽い・弱い」というイメージのあるアルミで吊るすことで従来のイメージを払拭します。また、これまで使用してきた部材を再利用した 5 回目のリユースに挑戦することで、アルミが建築の構造材として繰り返し利用できることを社会にアピールします。

#### 2.アルミ製展示ケースの構造

中間に水平の補強部材を介せず、3階建ての高さに相当する大空間をアルミ素材で製作することは、建築業界でも初の試みです。

この展示ケースは、SUS 株式会社と山本理顕設計工場が共同開発したアルミ製ラチスパネル<sup>※</sup>を架構システムに利用しました。

ラチスパネルは、十字形の押出材をスライスした部材をトラス構造に組んでパネル化したもので、用途に応じてパネルの厚さを変えることができます。例えば比較的小さな建物では、幅(厚み)を薄くし、大きな構造物では逆に厚くすることで強度を自由に調節できます。

このショーケースでは、これまで壁面としてしか利用されなかったラチスパネルの厚みを増やし、柱の役割を持たせることで、吹き抜けの大空間を実現できたわけです。



▲アルミ製ラチスパネル

※ラチスパネルとは:

1.2m×1.2mを基本モジュールとするパネルを、ブロックのように組み立てて建築の構造壁とする架構システム(特許出願中)。SUS 株式会社と山本理顕設計工場が共同開発。日本古来の「襷掛<sup>たすきがけ</sup>文様」あるいは「なまこ壁」で馴染みの深い X 字型格子材の連続面をファサードのコンセプトとしています。構造材としては通常の壁部材、あるいはブレース部材並みの高剛性・高強度を持ち合わせています。

#### 3.アルミ製展示ケースの特長

##### (1)高いデザイン性を実現

従来のアルミ建築では壁面は四角で構成されていましたが、外壁を斜めに切ることで、斬新なデザインを実現しています。

##### (2)重量制限がある場所でも柔軟に対応できる軽量さ

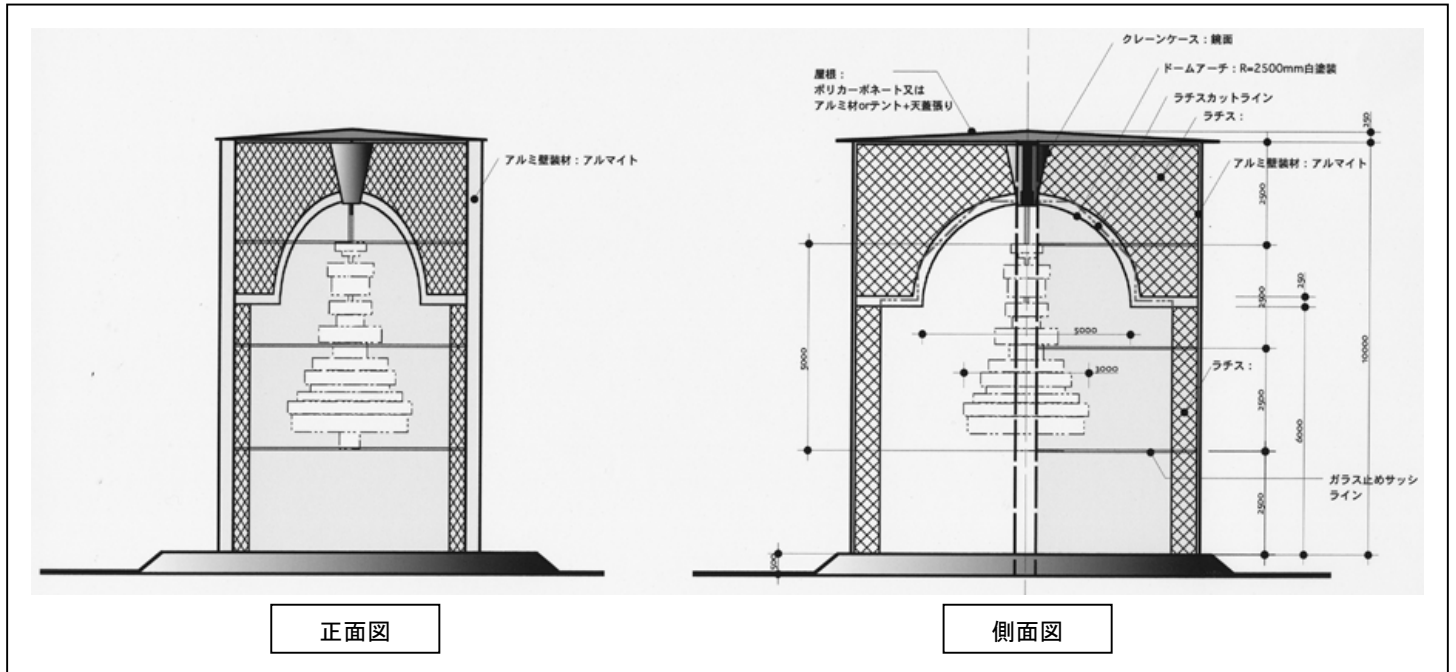
恵比寿ガーデンプレイスの中庭は重量制限があり、どのような構築物を置いてもよいというわけではありません。重量制限がある場所では、ラチスパネルのように強度を有した軽量のアルミ部材は有効な建材といえます。

##### (3)組み立ての効率化

工場である程度組み立て、トラックで搬送できるので、現場での作業量を最小限にとどめられ、解体・再構築も容易です。工場で作業することによる精度の高い組み立てを実現します。

#### 4. 大まかなサイズとアルミの使用総重量

高さ約 10M、幅約 6M×6M、約 9t



#### ■SUS(エスユウエス)株式会社 概要

【 本 社 】 静岡県静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ6F

【東京事業所】 東京都中央区日本橋小伝馬町1-7 スクエア日本橋3F

【事業内容】 アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発、製造販売。

アルミ製オーダーメイド家具およびアルミ建材の製造販売。

FA(ファクトリーオートメーション)向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。